学校番号	303

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　地学基礎　改訂版　（啓林館）						
副教材等	サンダイヤル　地学基礎の基本マスター　（啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たち人類を育み、生活する環境を与えてくれている地球。地学は地球の構造、地形、気候、地質、そして地球が存在する宇宙などを扱う学問です。地学基礎では、地球の自然環境の基本的な原理を学習し、理解を深めることを目的とします。これらの知識は、環境問題や自然災害などへの対応にも役立つかも知れません。具体に、地学は人類の経済活動にも密接に関連しており、地球資源の利用や環境保護、都市計画にはなくてはならない分野の一つです。また地震大国と呼ばれる日本で、そのメカニズムを理解し災害に備える事は、日本に住む私たちにとって最も重要なことかもしれません。予期せぬ災害の一方で、時にダイナミックである地球の活動は、人類に多くの恩恵を与えていることも事実なのです。地球の驚異的な現象や、その歴史や過程について学ぶことはとても魅力的です。地学基礎で自然界の不思議を探究しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　地学的な事物・現象について関心を持ち、理解するとともに、季節や地域の実態などに応じて観察の実施、記録などの蓄積を行うための正しい操作や技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
　地学的な事物・現象についての問題を見いだす力を養い、科学的な思考力や判断力を身に付ける。観察などで得られた結果を分析し、報告書を作成し、発表することができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
　地学的な事物・現象について主体的に関わり、地球や地球を取り巻く環境に関する興味関心を高め、科学的に探究しようとする姿勢や習慣を身に着ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地学的な事物・現象について関心を持ち、理解するとともに、季節や地域の実態などに応じて観察の実施、記録などの蓄積を行うための正しい操作や技能を身に付けている。	地学的な事物・現象についての問題を見いだす力を養い、科学的な思考力や判断力を身に付けている。観察などで得られた結果を分析し、報告書を作成し、発表することができる。	地学的な事物・現象について主体的に関わり、地球や地球を取り巻く環境に関する興味関心を高め、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	活動する地球	・地球の概観 ・地球の内部構造 ・プレートテクトニクスと地球の活動 ・地震 ・火山活動と火成岩の形成	a：地球の概観を知り、プレートの分布と運動に伴う地球の活動を理解する。また火山活動と地震の発生の仕組みについて理解している。 b：プレート運動に伴う大地形の形成につて思考、判断し火山活動と地震の関係を説明できる。 c：火山活動と火成岩の関わりに興味を持ち、観察実験を通して、意欲的に学習している。	・中間考査 ・小テスト ・レポート	・中間考査 ・パフォーマンス課題 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・観察実験 ・レポート ・振り返り
	大気の構造・海水の運動・天気	・大気圏 ・水と気象 ・地球のエネルギー収支 ・大気の大循環 ・海水の循環 ・日本の位置 ・日本の天気	a：日本の自然環境を調べ、その恩恵や災害など自然環境と人間生活との関わりについて正しく理解している。 b:地球の熱収支を理解し、大気と海水の運動の関わりから、地球環境の変化を科学的に考察することができる。 c:大気や海水など地球の活動から、日本のおかれている地学的位置やその天気について探究しようとしている	・期末考査 ・小テスト ・レポート	・期末考査 ・パフォーマンス課題 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・観察実験 ・レポート ・振り返り
2学期	銀河系と宇宙	・銀河系とまわりの銀河 ・宇宙の姿	a:宇宙のすがたを宇宙の誕生と銀河の分布を学習することで、理解している。 b:構成などの集団である銀河が分布している宇宙について、その誕生と現在の姿を考察することで、宇宙の今後を思考することができる。 c:広大な宇宙の姿と地球を含む銀河系の構造に関心を持ち意欲的に学習している。	・中間考査 ・小テスト ・レポート	・中間考査 ・パフォーマンス課題 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・観察実験 ・レポート ・振り返り

	太陽系と太陽	・太陽系の天体 ・太陽系の誕生 ・太陽 ・太陽と恒星 ・太陽の誕生と進化	a: 太陽の表面の現象と太陽のエネルギー源および恒星としての太陽の進化を理解している。 b: 太陽の表面現象より、構成する元素やその変化を考察ですることで、恒星の進化を説明することができる。 c: 地球から遠く離れた恒星でも姿や変化に注目することで、構造やその誕生を理解し、意欲的にそれらを探究しようとしている。	・期末考査 ・小テスト ・レポート	・期末考査 ・パフォーマンス課題 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・観察実験 ・レポート ・振り返り
3学期	地球史・地球と生命の進化	・堆積岩とその形成 ・地層と地質構造 ・地球の歴史の区分と化石 ・先カンブリア時代 ・顕生代	a:地層が形成される仕組みと地質構造について理解している。また、古生物の種類や、その変遷や環境についても正しく理解している。 b:地層と地質構造を理解し、そこに残る手がかりから、地球の歴史と区分を思考し、考察することで地球の変遷について表現することができる。 c: 地層の形成と地質構造の関わりに興味を持ち、観察実験を通して、意欲的に学習している。	・学年末考査 ・小テスト ・レポート	・学年末考査 ・パフォーマンス課題 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・観察実験 ・レポート ・振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度